# 操作説明書

# 証跡暗号出力/NAS 等外部装置出力 対応バッチファイル

2021/06/02 ver 1.0

パナソニック システムソリューションズ ジャパン株式会社

# 改訂履歴

日付	版数	項番	内容
2021/06/02	1.0	全般	新規作成

1	証跡暗号出力/NAS 等外部装置出力対応バッチファイルについて	.1
2	バッチファイルの自動起動設定について	.1
3	バッチファイルの自動起動を停止する方法について	3
こ	んなときは、、	4

## 1 証跡暗号出力/NAS 等外部装置出力対応バッチファイルについて

証跡暗号出力/NAS 等外部装置出力対応バッチファイルは、医療機関等 ONS の ナレッジベースにて報告されております以下の事象について対応するものです。

番号:KB0010701

タイトル:【お知らせ】パナソニックシステムソリューションズジャパン製の顔認証付き カードリーダーに関するエラーについて

KB0010701の報告にある事象が発生している場合は、本バッチファイルをご使用 ください。なお、本バッチファイルは OS の問題を回避するために、顔認証付きカード リーダーアプリを再起動する動作を行います。

#### 2 バッチファイルの自動起動設定について

- C:¥FaceAuthReader¥binの配下に配置されている「StartFAR.zip」 を選択し、右ボタンをクリック
- ② メニューから「すべて展開」を選択

PC > Windows (C:) > FaceAuthReader > bin					
~ ~ 名前	種類 更親	沂日			
OpenCvSharp.UserInterface.dll	アプリケーション拡張 202	1/0			
OpenCvSharp.UserInterface.xml	XMLドキュメント 202	1/0			
OpenCvSharp.xml	XML ドキュメント 202	1/0			
pt2lib.dll	アプリケーション拡張 202	1/0			
realsense2.dll	開く(O)				
🔁 StartFAR.zip	新しいウィンドウで開く(E)				
	すべて展開(T){}				
	スタート画面にピン留めする				
	プログラムから開く(H)				

③ 「展開先の選択とファイルの展開」より、展開先のフォルダを指定して「展開」を選択

展開先の選択とファイルの展開	
ファイルを下のフォルダーに展開する(F):	
C:¥FaceAuthReader¥bin¥StartFAR	参照(R)
☑ 完了時に展開されたファイルを表示する(H)	
	展開(E) キャンセル

- ④ 展開したフォルダ内の InstallFAR.bat を実行する
  - ※次回 Windows ログイン時より、自動でアプリケーションが実行されます (アプリケーションのインストールを実行した Windows アカウントのみ有効 となります) ※自動起動停止の手順については、「3 バッチファイルの自動起動を停止する方法につ いて」を参照ください
- OS を再起動する
- <参考:StartFARフォルダ配下>

PC > Windows (C:) > FaceAuthReader	> bin > StartFAR	
名前	種類	更新日期
StartFAR InstallFAR.bat	ファイル フォルダー Windows バッチ ファ	2021/06 2021/06

3 バッチファイルの自動起動を停止する方法について

自動起動を停止させる場合は、Windows のスタートアップからアプリ起動のショートカットを削除します。

 スタートアップフォルダを表示します エクスプローラのアドレスバーに「shell:startup」と入力し、Enter キーをクリックし ます

🍋 🛛 📕 = 🛛 エクスプローラー				
ファイル ホーム 共有 表示				
← → × ↑ 🖈 shell:startup		23	-	<del>ک</del> ک
カイック アクセス		◇ よく使用するフォルダー (16) ―		
ニ デスクトップ	*	デスクトップ		
🕹 ダウンロード	*	PC 🖈		
F+1×××	*	レクエム		

② 「startFAR01-shortcut」を削除します

Г

	~		
ប៊ី		種類	更新日時
1		(里大兒	X

## こんなときは、、

「2. バッチファイルの自動起動設定について」手順を実施後に下記のような「現象」が発生する場合は、証跡暗号出力対応設定に失敗している可能性がございます。

その場合は、以下の「対処方法」記載の内容にそってご確認、ご対応ください。

#### <現象>

顔認証が正常終了後に管理画面に 905 エラー(顔認証装置の予期せぬ設定処理エラー) または、013 エラー(資格確認端末の環境設定エラー)が発生する

#### <対処方法>

スタートアップに「startFAR01-shortcut」が存在するかご確認<sup>※1</sup>ください

- ※1:手順は本書「3. バッチファイルの自動起動を停止する方法について」①を参照して ください
- ◆スタートアップにショートカットが存在する場合
  - ① 手動で「顔認証付きカードリーダアプリ」を再起動<sup>\*2</sup>してください

#### ◆スタートアップにショートカットが存在しない場合

- ① 「2. バッチファイルの自動起動設定について」手順を再度実施してください
- ② その後、手動で「顔認証付きカードリーダアプリ」を再起動<sup>※2</sup>してください

### ※2:「顔認証付きカードリーダアプリ」再起動方法について

Windows のデスクトップ画面で「顔認証付きカードリーダアプリ」のアイコンを ダブルクリックしてください。



下記確認画面が表示されたら『はい』をクリックしてください。

ユーザー アカウント制御 この不明な発行元からのア 加えることを許可しますか?	× プリがデバイスに変更を
monitoring.exe 発行元: 不明 ファイルの入手先: このコンピューター上 詳細を表示	איריב איז איז
はい	บเงิ

・Microsoft とそのロゴ、Windows、Windows ロゴは、米国 Microsoft Cor poration の米国およびその他の国における登録商標です。

・その他、本文中に記載の各会社名、各製品名は各社の商標または登録商標です。